



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2019-2020年度 第25週報 No. 2099 2020年(令和2年)1月10日 第2099回 例会記録 1月17日発行

本日〈1月17日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「我等の生業」
- ◆ 献立 洋食弁当
- ◆ 卓話 「帝王学・九星気学で読む！」
令和2年度の展望と指針
開運気学鑑定士 天道 象元 様
(紹介者 加野 亮一 会員)

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム「JAZZ BALLADE IN THE NIGHT」より



写真提供 小池 将夫

司会 田口健太郎 副幹事

点鐘 白鳥 厚夫 会長

斉唱 「君が代」「奉仕の理想」
ソングリーダー 河野 明光 会員

四つのテスト 岡部雄一郎 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 グエン・バン・ドック 様(米山奨学生)

ビジター紹介 横浜北RC 森田 倅弘 様

特別行事

◆新年の乾杯



吉田 隆男 ガバナーエレクト

2019-2020年度 RI 会長 マーク・ダニエル・マローニ



第2590地区 ガバナー 轟 淳次

会 長	白鳥 厚夫	会 計	白井 康夫
会長エレクト	山本 芳弘	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	小山市 康	S A A	友添 辰哉
副 会 長	飯田 泰之	副 S A A	金森 欣一
幹 事	田中 龍太郎	副 S A A	伊東 英紀
副 幹 事	田口 健太郎	クラブ会報	中野 真理

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

◆ホテルへ謝礼贈呈



誕生日祝

石川 正三 会員 (1月13日)



◆米山奨学金贈呈



米山奨学生 グエン・バン・ドウク 様

新年、明けましておめでとうございます。

私は今年も無事に新年を迎えることが出来ました。

2日に宮内庁で行われた一般参賀に参加して来ました。3時間ずっと並んでいました。それはインターネットでも中々見られないものなので、とても素晴らしい体験が出来ました。

本年も精一杯頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願致します。

結婚記念日祝

友添 辰哉 会員 (1月11日)
加野 亮一 会員 (1月14日)



入会記念日祝

山木 幹夫 会員 (1月8日)
岩澤 利雄 会員 (1月11日)



会長報告

白鳥 厚夫 会長

- ・神奈川区小学校音楽フェスティバルへの協賛金のお礼状が届いておりますので、ご報告申し上げます。

幹事報告

田中龍太郎 幹事

- ・タウンニュース元旦号に、大橋会員が神奈川警察署より感謝状を頂いたという記事が掲載されましたので、回覧致します。ご一読ください。
- ・会員名簿の校正を回覧致します。必ずご確認頂き、確認が終わりましたら✓を入れて下さい。
- ・RAC年次大会の案内が来ておりますので回覧致します。
- ・当クラブ宛に届いております年賀状を回覧します。
- ・次週、例会終了後に1月度定例理事会を開催致します。

委員会報告

雑誌委員会 副委員長 石川 正三

日本のロータリーは、東京に誕生して今年10月で100年になります。本誌20～21ページでは、100周年実行委員長が今年11月24日の記念式典をはじめ、切手、鐘、バッチ、等様々な記念行事を紹介しています。私のかつての仲間が記念誌の編集に携わって

いますので、折を見て『卓話』をお願いしようと考えております。

さて、恒例の“柳壇”ですが、1月号にも山木名人、他1名の川柳が入選。今年も幸先が良いスタートとなりました。山木名人3ヶ月連続川柳は、“絶対に生きて見てやる五輪の火”。オリンピックイヤーの幕開けに相応しい名句です。

皆様、今年も“柳壇”をはじめ、『友』のご愛読をお願い致します。

出席報告

森永 健 出席委員長

会員総数	54名	(35+19)名	
出席会員数	39名	(26+13)名	
出席率	81.25%		
ゲスト	1名	ビジター	1名
前回補正後	90.38%	前々回補正後	85.42%

スマイルボックス

友添 辰哉 SAA

横浜北RC 森田徹弘様 明けましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。

石川正三君 13日の誕生日が今年は何と「成人の日」。67歳も一挙に若返って大丈夫かな？お祝いをありがとうございました。

友添辰哉君 結婚記念日祝いをありがとうございました。今年の正月はゆっくり過ごすことが出来ました。

加野亮一君 本年もよろしく申し上げます。結婚のお祝いをありがとうございます。

山木幹夫君 おめでとうございます。クラブの発展と皆様のご健勝を祈念致します。

岩澤利雄君 ①入会祝いをありがとうございます。②明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

白鳥厚夫君 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

青柳 紀君 新年おめでとうございます。70代最後の年です。よろしく申し上げます。

吉田隆男君 本年もよろしく申し上げます。皆様にはお世話になります。

月山 勇君 新年明けましておめでとうございます。2020はいよいよです・・・。何がいよいよですか？色々いよいよです。本年もよろしく申し上げます。

矢野修二君 謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

伊東英紀君 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

河野明光君 今年もヨロシクです！

飯田泰之君 明けましておめでとうございます。

植田清司君 本年もどうぞよろしくお願い致します。

天野公史君 明けましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。

田中龍太郎君 新年明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

渡邊 淳君 2020年、オリンピック・パラリンピックイヤーのスタートにあたり、当クラブの益々の活性化と会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。吉田ガバナー年度をワンチームで支えて行きましょう。

横溝 亘君 皆様、本年もよろしく申し上げます。

小山市康君 新年明けましておめでとうございます。素晴らしい年になりますように！！

馬場佳子さん ①本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。②本日、ひきこもりの支援団体であるOSDよりそいネットワークで、クラウドファンディングを立ち上げました。

北村大輔君 本年もよろしく申し上げます。

1月10日	22件	91,000円
本年度累計		1,167,565円
年度目標進捗状況		-5%

新年挨拶

◆会長 白鳥 厚夫



まずは、本年度の各委員長はじめ副委員長・委員の方には、各委員会を支えて頂き、感謝申し上げます。

森永出席委員長は、例会毎出席率を向上させることを伝えて頂いているのですが、あと一歩90%に届かないので、もう一押し「笑顔でつながろう」を実施して頂ければありがたいです。

植田職業分類・会員選考委員長は、大忙しでした。というのは、赤堀増強委員長と天野会員のおかげで本年度少なくとも3名の新会員を迎えられそうな為です。矢野ロータリ情報・研修委員長も新人研修会の準備をお願い致します。

中野クラブ会報委員長は、週報の確認を丁寧に頂き、ありがとうございます。

古澤親睦活動委員長は、年忘れ家族会をゲーム・抽選会等を盛り上げ成功裏に収めてくれました。また、OWOP鈴木一男

会長の卒寿のお祝いには、河野親睦活動副委員長が式次第を仕切って下さり、鈴木一男元会長、藤倉会長、OWOP一同大変喜ばれておりました。残りのイベントとして、春の家族会をメンバーとメンバーの家族が一体となるようなバス旅行をして頂けることを期待致します。

朝日雑誌委員長には、毎月ロータリーの友の記事をかいつまんで発表して頂き、ありがとうございます。これからも我々会員の為になる記事を重点的に発表して下さい。

今年の加野プログラム委員長は、選りすぐりの卓話者を揃えて、いつもお昼ご飯の眠い時間帯を起こし続ける、素晴らしい成果を上げていると思います。これからも起こし続けて頂ければ有難いです。

渡邊広報・IT推進委員長には、大変難しい課題を申し上げたと思います。メディアへのPRもロータリーの友への投稿も会員に向けたホームページの充実も、全て単年度の達成では困難なので、複数年に渡る計画の礎でも築いて頂ければと思います。

岡部職業奉仕委員長は、優良職場訪問を山梨の太陽光ソーラーにおける再生可能エネルギーについてとリニア新幹線で学ばせて頂き、大変為になったと思います。4つのテスト唱和も今後ともよろしくお願い致します。

茂木社会奉仕委員長は、今年台風の為にメインイベントである神奈川区民まつりが中止になったのですが、岸根公園花壇の植付けを11月に実施し、公園に来た市民に感動を与えております。もう1度春に綺麗な花植えを行って下さい。

佐藤勝彦国際奉仕委員長は、台北滬尾RC来日に関し事前打合せ・羽田空港送迎・接待・5年に一度の姉妹クラブ調印、と大役を果たされました。ありがとうございます。

馬場青少年奉仕委員長には数度委員会を開いて頂き、中止しているフェリス女学院絵本翻訳の代替案を石川さんと検討、月山会員とは盲学校の見学も提案して下さいました。また、B-SKY FESでは今年は協賛と出席だけでなく、メンバーで警備などのお手伝いにも加わりました。

友添SAAには、最初のテーブルミーティングを私の家で実施して頂きありがとうございます。SAAの大役は、会合の準備・監督やニコニコの発表・管理とある訳ですが、もう一つ、長井R財団委員長が病気の為、R財団委員会を引き継いで下さいました。R財団寄付の集金・管理それに意義を今一度PRして下さいようお願い致します。

横溝米山奨学委員長は、引き続き米山寄付金の集金・管理を行って頂きたいのですが、奨学生が母国と日本の架け橋になるという米山の趣旨もPRして下さい。

山田戦略計画委員長は、2ヶ月に1回委員会を設け、着実に前に進めていますので、神奈川東RCの為になる成果を出す事を期待致します。

河野川柳同好会幹事は、毎月川柳同好会を開催し、ロータリーの友に2～3人掲載されるまで川柳の腕を向上させ、仲間の融合を図って頂きました。ありがとうございます。

以上のように各委員長は、残り半年間まだ大役が残っている訳ですが、今後のあり方を、次年度の各委員長と打合せ、より高い志を持って神奈川東RCにとってどうすればより良くなるのかを議論する機会を設けて頂きたいです。

◆副会長 小山 市康



皆様、新年明けましておめでとうございます。令和初のお正月、如何でしたでしょうか。天気も良く温かく楽しいお正月を迎えたことと思います。

白鳥・田中年度も前期が終わりました。半年間を振り返って見ますと、クラブ奉仕担当の副会長として例会でのビジター紹介や理事会がメインであり役に立っていなかったと思います。しかし各委員会の委員長のご努力と会員皆様方のご協力により、クラブ運営が順調であったと思います。大変感謝申し上げます。これから年度後半に向けては、クラブ指標に基づきそれぞれの委員会で皆が最善を尽くすことにより、更にクラブが良くなると思います。創意工夫と最後までやり残すことなくやる必要があります。6月末には会員皆が今年度も良かったね！と笑顔で言える様活動して行きたいものです。微力ではございますが努力して参りますので、引続きご協力をお願いします。

地区ではいよいよ吉田ガバナー年度スタートの為に地区方針を固め、着々と準備が進んでおります。ガバナー輩出はクラブの繁栄にも直結するものと思います。地区の為クラブの為にも皆で強靱なスクラムを組んで臨みたいものです。

今年はねずみ年で新たなスタート、オリンピックイヤーであることなどと大きく変わる年になるかもしれません。今年も皆様のお力添えを切にお願い申し上げ、新年の挨拶に代えさせて頂きます。

◆副会長 飯田 泰之



明けましておめでとうございます。今年の干支は「ねずみ」ですが、古くから十二支の一番目にあたり、神様が十二支の動物を

決める際、一番に門前に辿り着いた牛の上に乗っていたねずみが飛び降り、一番になったこととか諸説ありますが、インドの十二宮を支配する十二獣が十二支から決められたとするのが一般的な解釈なようです。

子(ね)は子孫を増やす「増える」を意味し植物が子孫を増やそうと成長はじめる種子の状態を表すと解釈された説もあるようです。

この「子年は固いが着実に成果を残していく」ことこそが神奈川東ロータリークラブが後半に求められているテーマであると考えます。それは会員ひとり一人の行動成果にかかってくることは間違いのないところでしょう。

◆幹事 田中龍太郎



皆様、明けましておめでとうございます。

さて、「笑顔でつながろう」という会長テーマのもとで、白鳥年度もちょうど半年が過ぎました。私はまだ半分笑顔といった状態です。

年度初めの昨年7月からを振り返ってみますと、7月26日ガバナー補佐公式訪問、8月9日ガバナー公式訪問、と慌ただしく年度が始まりました。

9月15日、B-SKY FES 2019が開催されました。馬場青少年奉仕委員長はじめ、青少年奉仕委員会、会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

当クラブとして恒例でありました10月13日に予定されていた「神奈川区民まつり」が台風19号の影響で中止となってしまいました。天気だけはどうしてもコントロール出来ませんので仕方ありませんが、今回の準備は是非来年に活かして頂きたいと思えます。

10月25日、26日は地区大会がパシフィコ横浜会議センターで開催されました。因みに、次回は吉田ガバナーのもと、本年(2020年)令和2年11月6日、7日に開催される予定です。会員全員で大いに盛り上げていきましょう。

11月15日、「優良職場訪問見学会」として、山梨県にある「ゆめソーラー館やまなし」と「リニア見学センター」を訪問致しました。「石和温泉ホテルふじ」にて昼食、移動例会となりました。岡部職業奉仕委員長をはじめ職業奉仕委員会、参加の皆様、お疲れ様でした。

11月24日、岸根公園の花壇の花植えを茂木社会奉仕委員長の

もと社会奉仕委員会の皆様の協力により実施出来ました。ありがとうございました。

11月29日、夜間例会において、OWOP協会の鈴木一男会長の卒寿のお祝いをしました。

12月9日、台北滬尾RCの歓迎会を開催し、そこで姉妹クラブの調印式を行いました。

12月22日の「年忘れ家族会」では、新しい試みを多数盛り込み、古澤親睦活動委員長はじめ、河野副委員長、中野副委員長以下親睦活動委員会の皆様のご苦勞が報われ、盛大で楽しい会となりました。

そして、例会においては、親睦活動委員会、SAA、出席委員会、クラブ会報委員会、雑誌委員会、また、クラブ事務局の田中さんのご協力で改めて感謝申し上げます。

前年度末に江森会員の退会で始まった今年度ですが、6月に石井亜由美さんの入会がありました。9月には澁谷高弘会員が残念ながらご逝去されましたこと、ここで改めてご冥福をお祈り申し上げます。

10月には北村大輔さんが入会され、12月には北村有加さんが新たに入会されました。新しい仲間が増え、クラブも益々活気を帯びて参りました。

生真面目な会長と不器用な幹事、という妙な組み合わせではございますが、ロータリー活動には真摯に取り組んでおります。残りの期間、会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

◆会計 白井 康夫



皆様、新年明けましておめでとうございます。2019年度会計を仰せつかっております白井です。

2019年度も半期を過ぎました。会計収支に関して言えば、おおむね当初の予算通り推移しているといえると思います。とはいえ、昨年度と同様に一般会計の収支についてはやや改善の余地があるかもしれません。引き続き経費の動きに注目して収支バランスの改善点の発見に努めたいと思えます。

会計の面で考えれば会費収入の増加に伴って利益の増加は期待されます。収入の増加と経費の削減という相乗効果により、クラブの業績がより改善されるよう私も会計という立場からお力になればと思っております。

引き続き本年もよろしくお祈り申し上げます。

RI会長からのメッセージ

タウンニュースに掲載

2020年1月

世界中の人びとが、さまざまな理由でロータリーに入会します。「ロータリーはキャリアに大きなプラスとなる」という、私と同じ理由で、毎年多くの新しいロータリアンが入会しています。アラバマ州で新人弁護士としてスタートを切ったとき、私は妻のゲイとともに義父の弁護士事務所のパートナーになりました。ロータリーに入れば、人脈を築くことができ、職業上求められる以上に廉直な価値観を掲げている真摯な職業人だということを潜在顧客に示すことができる、ということを義父に教えられました。

ロータリーの職業奉仕は、事業や職業におけるもっとも厳格な倫理基準、あらゆる有用な職業の尊重、そしてロータリアン一人ひとりの職業を社会に奉仕する機会として重んじる心に基づいています。最後の点は非常に重要です。どんな職業であっても、誠実に、常に四つのテストに従って働けば、誰もが世界に大きく貢献できるのです。

私は会長として、職業人としての生活、家庭人としての生活と、ロータリー活動のバランスをとることを優先事項に挙げています。ボランティアの役職として必要とされる以上の時間を割かねばならないというプレッシャーをロータリアンが感じることはありません。これにはいくつか理由がありますが、そのひとつは、ロータリーでは、職業人として行う活動も、ロータリーとして行う活動と同じく重要だからです。私たちがいつでもどこにいても、ロータリーの理念は私たちとともにあります。そして、職業上の成功は、職場で働く毎日の中でロータリーの素晴らしさを伝えるものとなるのです。これは特に、若い人びとをロータリーにいざなう上で大きな意味があります。よいロータリアンであることと、よい親であること、よい事業家であること、よい管理職であること、よい従業員であること。そのいずれかを選ばなければならないようなことのないロータリーをつくりたいのです。多忙な若い世代に入会を求める際、時間や自由を犠牲にすることを求めているではありません。ロータリーでの活動は、彼らがすでにしていることが、より一層意味深いものとなるような体験であるべきです。

よりバランスの取れたロータリーには、ほかの利点もあります。ほかのロータリアンやローターアクターが、プロジェクトや委員会リーダー職を引きうける機会が生まれます。クラブ活動に積極的に参加するようになり、一生ロータリアンであり続けるインスピレーションが得られます。

職業奉仕、および職業上の人間関係の中で私たちが実践する伝統的価値観により、ロータリーは世界中で尊敬を集めています。ロータリーの成長を促す中で、入会見込者への一番のセールスポイントは職業奉仕であることを忘れてはなりません。

ロータリーは世界をつなぎます。そして、ロータリーの職業奉仕をより多くの業種の、よりさまざまなライフステージにある人びとに知らせることで、ロータリーはさらに成長し、より強く、多様になっていくのです。

マーク・ダニエル・マローニー
2019-20年度会長

2020年元旦号

2020年1月9日号

次回〈1月24日〉の予定
「日本文化の礎 着物を国内外に広める」
一般社団法人 トラディションジャパン 代表
矢作千鶴子 様
(紹介者 矢野 修二 会員)